

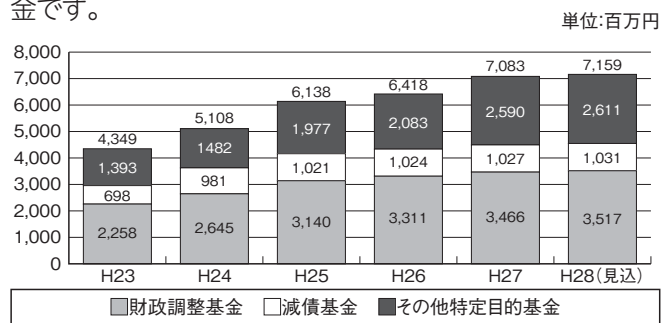
## ■主な事業

事業名等	予算額	事業名等	予算額
防犯カメラ設置事業(※)	120万円	家具転倒防止対策事業委託料	588万円
空き屋解体処理費補助事業	500万円	防災センター建設工事費(※)	4億4,560万円
小津茂団地合併浄化槽設置工事	1,430万円	住宅リフォーム工事補助事業	200万円
子ども医療費(※)	4,200万円	福祉タクシー券助成金	153万円
婚活事業助成金(※)	100万円	第3子以降保育料無料補助金(※)	162万円
子育てサポート学校給食費等助成金(※)	401万円	子育て支援商品券発行事業(※)	2,187万円
プレミアム商品券補助金(※)	300万円	多面的機能支払交付金	2,003万円
道整備交付金事業(林道整備)(※)	1億7,840万円	道路新設改良事業(※)	4億4,881万円
学校給食配送業務委託料	388万円	地域未来塾運営費(※)	199万円

(※)は、人口減少と地域経済の縮小を克服し本町経済の持続的な好循環を確立するために策定した「日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、主要な事業として位置付けられている事業です。

## ■基金の状況

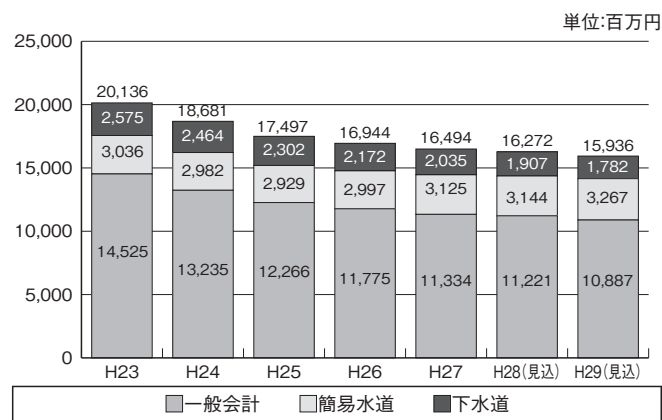
基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収減や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積立てておく基金で、減債基金とは借金返済のための基金です。



## ■地方債残高の状況

地方債は、いろいろな施設整備のために借りたお金のことで、

※簡易水道事業会計はH29年度より水道事業会計となります。



## ■平成29年度 一般会計・特別会計 当初予算

一般会計は、そのまちな中心となる会計で、基本的な行政運営経費を管理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を、一般会計と区別して個別に管理する会計です。各会計ごとの予算額は、下表のとおりです。

会計	平成29年度	平成28年度	比較増減	
一般会計	84億6,000万円	88億8,500万円	▲4億2,500万円	
特別会計	笠松農業用水及び公共用水管理運営	215万5千円	262万9千円	▲47万4千円
	国民健康保険事業	17億6,400万円	17億円	6,400万円
	国民健康保険事業川上診療所	1億250万円	9,910万円	340万円
	国民健康保険事業寒川診療所	6,420万円	6,490万円	▲70万円
	後期高齢者医療	2億6,160万5千円	2億5,674万円	486万5千円
	介護保険事業	12億6,349万5千円	12億7,037万円	▲687万5千円
	簡易水道事業	0円	7億6,665万8千円	水道事業会計へ
	下水道事業	2億7,631万7千円	2億7,311万3千円	320万4千円
	川上財産区	42万5千円	42万5千円	
	寒川財産区	61万円	61万3千円	▲3千円
合計	121億9,530万7千円	133億1,954万8千円	▲11億2,424万1千円	

## 簡易水道事業会計はH29年度より水道事業会計になりました。

### 平成29年度 日高川町水道事業会計予算

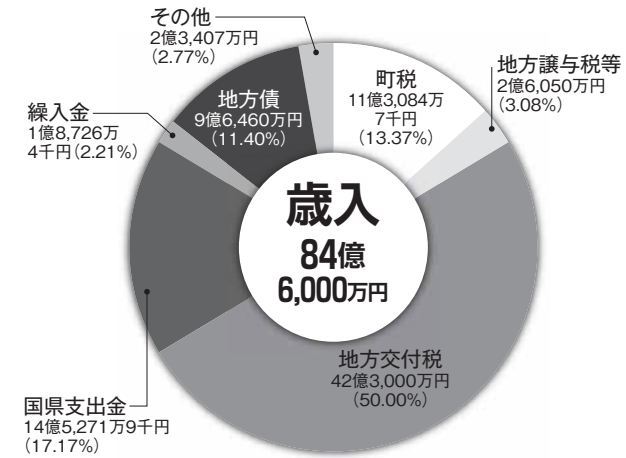
収益的収入	2億3,373万3千円
資本的収入	1億4,343万8千円
収益的支出	3億7,916万3千円
資本的支出	1億7,438万7千円

# 平成29年度 当初予算の概要

平成29年度当初予算につきましては、対前年度比4.8パーセント減の84億6,000万円となりました。額にして4億2,500万円減少しています。これは本年5月に町長の任期を迎える事から、従来からの継続事業などは怠りなく予算計上していますが、新規事業の予算計上は最小限にとどめている事などからです。

新町長就任後の6月以降におきまして、産業振興、子育て支援・高齢者支援施策などの充実に向けた新たな施策を図るための予算が計上されるものと考えます。

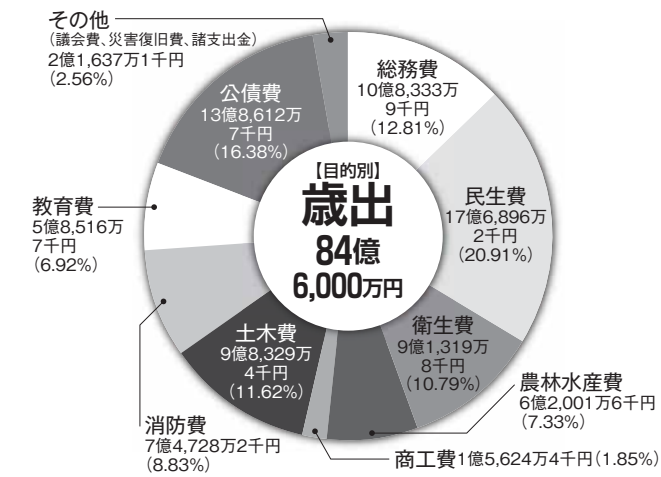
## 一般会計



【地方消費税交付金の社会保障財源分5,200万円(見込額)につきましては社会保障施策の財源に充てています。】

## 歳出総額(84億6,000万円)

昨年度、中津支所改修工事を実施した事や地籍調査費の先行実施などの要因により、総務費で2億2,106万5千円と大幅に減少しており、公債費につきましても償還が進み昨年度より2億4,457万6千円減少しております。農林水産費で山村開発センターの耐震改修事業や林道整備事業の実施により2,828万9千円、消防費で防災センター建設に伴い9,360万2千円の増加となっております。



### 用語解説▶▶▶[歳出(目的別)]

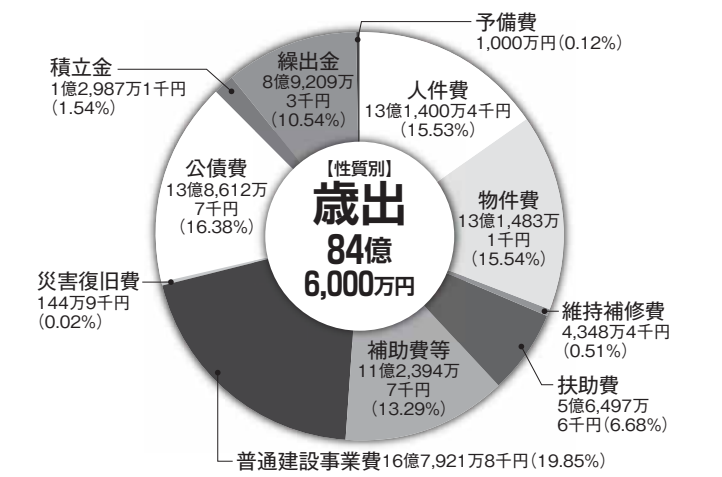
- 公債費…借入金の元金・利子などの支払の費用
- 民生費…高齢者、児童、障害者等の福祉向上に関する費用
- 総務費…行政全般的な事務などの費用
- 衛生費…健康診断などの保健事業、ごみ・尿処理などの環境衛生の費用
- 土木費…道路、橋、住宅など各種の公共施設の建設、管理の費用
- 農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
- 教育費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
- 消防費…消防、防災に関する費用
- 商工費…商工業、観光の振興のための費用

## 歳入総額(84億6,000万円)

町税は、昨年度と比較し3,402万2千円の増加を見込んでおります。国県支出金が、昨年度より1億2,925万5千円減少していますのは、災害復旧事業費の減少によるもので、地方交付税におきましても昨年度から段階的に減額されている事などにより、1億3,000万円の減少を見込んでいます。又、各種事業実施に伴い特定目的基金の繰入れや財政調整基金の繰り入れを行っています。

### 用語解説▶▶▶[歳入]

- 町税…町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、入湯税など住民のみならず町へ直接納めて頂く税金です。
- 地方譲与税…国税や県税として徴収され、町に譲与されるお金で、自動車重量譲与税などがあります。
- 地方交付税…市町村が一定水準の行政サービスを維持できるよう、財政力に応じて、国から交付されるお金。所得税、消費税などの国税の一部から地方公共団体に再配分されます。
- 国県支出金…特定の事業の財源として、一定の割合で国や県から補助されるお金です。
- 繰入金…基金を取り崩したお金です。
- 地方債…道路整備などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借り入れるお金です。



### 用語解説▶▶▶[歳出(性質別)]

- 人件費…町長等特別職、職員、各種委員などに支払われる報酬、給与、手当など
- 普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物、など、社会資本整備のための費用
- 物件費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
- 補助費等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
- 繰入金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用
- 扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者等を援助するための費用
- 積立金…町が所有する各種基金への積み立て